

「CSR研究会」発足

今日、欧米諸国を中心に、単に法令遵守や社会貢献といったレベルにとどまらず、企業と社会の相乗作用によって両者の持続可能な発展を共に実現する戦略としての「企業の社会的責任」(CSR)の推進をめぐる新たな動きがみられる。

また、ISO（国際標準化機構）によるCSRの規格化の検討が開始されているほか、企業がいかにCSRを推進しているかを投資基準に加える社会的責任投資（SRI）も拡大しており、今後CSRは企業にとってますます大きな問題となっていくと思われる。

商社はその関与する国や地域、業態、業種が多く、CSRの動向には大いに注目する必要がある。そこで当会は、必ずしもまだ概念が確立されていないと思われるCSRについて、内外の動きについて調査・研究、取組事例に関する情報収集、商社あるいは当会の観点から検討すべき問題の有無について検討する目的で、12商社の委員の参加による「CSR研究会」を12月に発足させた。

活動期間は2004年6月までを予定している。